



1学年
通信

鳳高校

第 28 号
2020、1、17 (金)
北海道小樽潮陵高等学校
令和元年度第1学年団

1年の計は元旦に有り

2020年(令和2年)をどう捉えるか

1月も10日余りを過ぎた頃、台湾の大学に留学中の卒業生に出会いました。話を聞いてみると、「テストが終わり冬休みに入ったので今日帰ってきました。」とのことでした。このあとは2月中旬まで日本に滞在して台湾に戻り、次に帰国するのは夏休みだそうです。台湾は旧正月(今年は1月25日)を中心に前後3週間が冬休みで、日本の年末年始期間は休日以外は、元日のみが休みでした。出会った卒業生は、私と違う時間を過ごしているのだと思うとともに、時間の区切りは人間が考えたものであることを改めて認識しました。

明日18日と翌日19日はセンター試験です。皆さんは、2022年1月15日・16日の日程で共通テストが実施されます。入試本番まで2年を切っている皆さんは2020年をどう過ごすかと言うことはとても重要になってきます。共通テストの英数国の出題範囲は、センター試験と同じく2年生までの学習範囲となります。つまり、共通テストの出題範囲は、昨年と今年の授業で学ぶ内容となります。



高校生活後半に向けての
基礎・基本を固める時期

高校1年という時間の区切りに囚われずに、進路という観点から考えると、今年の前半は進路実現に向けて「基礎・基本を固める時期」です。その時期において”2学年0学期”と位置づけられる1月から3月は高校入学後の学習で、理解が定着してない箇所を把握して補う時期です。実力テスト・進研模試・ハイレベ

ル模試で学習成果を確認した後、まだ自分の未熟な部分を理解して、改善することが未来に繋がります。

「1年の計は元旦に有り、一生の計は勤に有り」です。登校初日に潮陵祭などの行事や高文・高体連の大会、見学旅行などの日程を踏まえた計画考え、2020年を楽しく、将来に向けて有意義な1年にして下さい。

知識を拓く潮陵生

学部学科研究学年発表

2019年12月18日 体育館メインアリーナ

昨年、11月6日から始まった学部学科研究発表の各クラス代表による学年発表が実施され、社会福祉学について報告したB組の女子生徒の発表が最優秀に選ばれました。現在、4階廊下に掲示されている作品の中にも目を引く発表があります。これらの発表を見ることでも、生徒の知識が拓けることでしょう。

B組女子生徒発表資料



4階廊下に掲示されている発表資料 芸術学など様々

